



# 別所中だより

令和8年7月 1日 7月号 - ①

八王子市立別所中学校

八王子市別所2-28

Tel 042-676-6635

～ ピッカピカに磨かれる場所に ～

副校長 秋山 雅之

「人は人によって 魂が磨かれる」

これは 海洋冒険家の白石康次郎さんの言葉です。

スポーツや受験勉強でもよく「切磋琢磨して」と言いますが、人間性を磨くとは具体的にどういふことなのでしょう。

磨くとは、物理的に考えてみると「細かい傷をつけること」です。

ダイヤも磨製石器も、木製の仏具や家具も、表面に細かい傷をたくさんつけることで磨かれ、ツルツルになって光り輝き出します。

実はこれ、形のない「人間性」においても同じです。

つまり「人間性を磨く」ためには、傷つくことが必要ということになります。

傷つくことで心が磨かれていく…。

逆に言えば傷つくことなくして、心が磨かれることがないということですね。

副校長になり、教職員の声も子どもたちの声も聞こえてきやすくなることがわかりました。

体育大会という大きな行事を終え、定期テストという心が振れやすい時期も通り、人間関係に悩みがある生徒が少なくないように感じています。

もちろん、わざと傷つけようとして悪口や嫌がらせをするのは論外ですが、それでも人は人と一緒にいたら、感覚のずれなどから大なり小なり必ず相手を傷つけ、自分も傷つけられるものです。

みなさんも経験がおありと思いますが、私自身、これまでに、傷つけるつもりはなくても他人を傷つけてしまったことがあり、その結果、自分も傷ついたという経験をしたこともあります。

でも、そのおかげで周りの人に対するアプローチの仕方が、少しずつ分かってきたところもあります。(正直まだまだです。教え子たちには鼻で笑われてしまうかもしれません…(笑))

私の言葉で落ち込んでいる人の姿を見れば、「しまった!もっとちがう伝え方をすればよかった」と反省して謝り、逆に誰かの言葉に傷ついた時は「あんな言い方しないようにしよう」と心に刻む、気まずい雰囲気になった時に相手の行動に救われたなら「私もあんな行動ができるようになりたい」とお手本にしてみました。

人との関わり方って、こうやって体験的に学んでいくものですよね、きっと。

もちろん、本当は傷つけない方がいいに決まっています。

ですが、傷つけることを恐れて人と関わることを避け、言うべきことを言わずに生きていくのでは、あまりにももったいないような気がしてなりません。

相手のためを思えば、相手にとって耳が痛いことを言わなければならない時もあります。

言わずにすませれば、お互いに傷つくことも 傷つけられることもありません。

でも、それでは何も変わらず成長もできません。そんなことで良い友達や仲間、クラスやチーム

になれるわけがありませんよね。

「もしかしたらあの子は落ち込むかもしれない。でもきっとあの子なら、私の言葉を素直に受け止めて直してくれるに違いない」

時に、そんな風に思い悩むこともありながら、楽しい時間や真剣に1つの目標に打ち込む時間を共有して仲間関係を築いていくことこそ、本気で人と向き合うことだと私は考えています。

世界で最も硬い石といえば、ご存知「ダイヤモンド」ですね。

ダイヤの原石も磨かなければ、そこまでキラキラとは光りません。

では、ダイヤモンドは何で磨くかをご存知ですか？

実はダイヤはダイヤで磨くのです。

他の石や金属では磨くことができません。

硬いダイヤは、硬いダイヤでしか磨くことができないのです。

それは人間も同じ。

人は人でしか磨くことができません。

人と接することで細かな傷がたくさんつき、それを何とかしようとする中で、少しずつ磨かれていくのです。

心は、磨けば磨くほど光り輝きます。

どんなふう磨くのか、どれだけ磨くのかは自分次第です。

だからこそ、生徒たちには大いに悩んで、時には大人を頼ってくれても構わないので、きちんとこの悩みを乗り越えてほしいと切に願っています。

とはいえ、お子さんが思い悩んでいる姿を見ていると、親としても一緒になって心が痛くなるものですよね。

自分では乗り越えられず、前よりも元気がないように見える…。

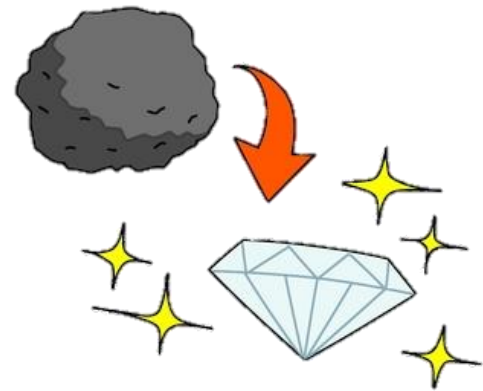
そんな時はどうぞ気兼ねなく、我々学校を頼ってください。子どもたち毎に答えがあるものだから、互いの見地から手探りで子どもたちの成長につながる「納得解」を探していきましょう。

そうやって、中学校が時に楽しく、時に心を磨く場所として機能し、振り返った時に「あの時のことがあったから楽しかった・成長した」と思ってもらえる場所になってくれたら、こんなに嬉しいことはありません。

ということで、生徒のみなさん。あなたがたが今思い悩んでいるものは、納得解が見つかる度にあなたを「強く優しい人」に成長させてくれる心を磨く機会ともいえるものです。

成長につなげられなそうなほど苦しいときは、どうぞ周りを頼ってくださいね。

ということで、酸いも甘いも噛み分けて、素敵な中学校生活にしましょう!!



#### ○学校の安全対策の変更について

車両門(含:インターホン)の修理が終わったため、7月6日(月)より車両門・生徒門ともに開閉のルールを変更いたします。つきましては、保護者会でプリントを配布すると同時に、マチコミメールでも連絡いたしますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。